

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年1月6日(2011.1.6)

【公表番号】特表2010-526090(P2010-526090A)

【公表日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【年通号数】公開・登録公報2010-030

【出願番号】特願2010-506618(P2010-506618)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

C 0 7 K 14/47 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/02

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 48/00

C 0 7 K 14/47 Z N A

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月9日(2010.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

癌の治療のための医薬品の製造のための約10連続アミノ酸～約70連続アミノ酸までを含んでなるオリゴペプチドの使用であって、ここで、前記オリゴペプチドは、配列番号1、配列番号2、配列番号3、配列番号4、配列番号5、配列番号6、配列番号7、配列番号8、配列番号9、配列番号10、配列番号11、配列番号12、配列番号13、配列番号14、配列番号15、配列番号16、配列番号17、配列番号18、配列番号19、配列番号20、配列番号21、配列番号22および配列番号23、ならびに配列番号1～配列番号32に記載の少なくとも1つの配列と少なくとも70%の配列同一性を共有する配列からなる群から選択されるアミノ酸配列を含んでなり、ここで、前記オリゴペプチドは、W nt リガンドのL R P 5およびL R P 6の少なくとも1つへの結合をアンタゴナイズする、使用。

【請求項2】

配列番号1～配列番号32に記載の少なくとも1つの配列と少なくとも70%の配列同一性を共有する配列が配列番号1～配列番号32に記載の少なくとも1つの配列と少なくとも85%の配列同一性を共有する、請求項1に記載のオリゴペプチドの使用。

【請求項3】

前記オリゴペプチドが、配列番号1、配列番号2、配列番号3、配列番号4、配列番号5、配列番号6、配列番号7、配列番号8、配列番号9、配列番号10、配列番号11、配列番号12、配列番号13、配列番号14、配列番号15、配列番号16、配列番号17、配列番号18、配列番号19、配列番号20、配列番号21、配列番号22および配列番号23からなる群から選択される配列を含んでなる、請求項1に記載のオリゴペプチ

ドの使用。

【請求項 4】

前記オリゴペプチドが、配列番号 15 および配列番号 21 からなる群から選択されるアミノ酸配列を含んでなる、請求項 1に記載のオリゴペプチドの使用。

【請求項 5】

前記オリゴペプチドが、配列番号 14 のアミノ酸配列を含んでなる、請求項 1に記載のオリゴペプチドの使用。

【請求項 6】

前記癌が、乳癌、多発性骨髄腫（MM）、前立腺癌および皮膚癌からなる群から選択される、請求項 1～5 のいずれか 1 項に記載のオリゴペプチドの使用。

【請求項 7】

癌の治療のための医薬品の製造のためのポリペプチドまたはオリゴペプチドの使用であって、ここで、前記ポリペプチドまたは前記オリゴペプチドは、配列番号 24、配列番号 25、配列番号 26、配列番号 27、配列番号 28、配列番号 29、配列番号 30、配列番号 31、配列番号 32、配列番号 33、配列番号 34、配列番号 35、配列番号 36、配列番号 37 および 配列番号 38 の全長 M e s D ポリペプチド、ならびに配列番号 1～配列番号 38 に記載の少なくとも 1 つの配列と少なくとも 70 % の配列同一性を共有する配列からなる群から選択されるアミノ酸配列を含んでなり、ここで、前記ポリペプチドまたは前記オリゴペプチドは、W n t リガンドの L R P 5 および / または L R P 6 への結合をアンタゴナイズする、使用。

【請求項 8】

配列番号 1～配列番号 38 に記載の少なくとも 1 つの配列と少なくとも 70 % の配列同一性を共有する配列が配列番号 1～配列番号 38 に記載の少なくとも 1 つの配列と少なくとも 85 % の配列同一性を共有する、請求項 7 に記載のポリペプチドまたはオリゴペプチドの使用。

【請求項 9】

前記ポリペプチドまたはオリゴペプチドが、配列番号 14 のアミノ酸配列を含んでなる、請求項 7 に記載のポリペプチドまたはオリゴペプチドの使用。

【請求項 10】

前記癌が、乳癌、多発性骨髄腫（MM）、前立腺癌および皮膚癌からなる群から選択される、請求項 7～9 のいずれか 1 項に記載のポリペプチドまたはオリゴペプチドの使用。